

〔様式 1〕

## 事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日	平成15年3月25日			
平成15年度	事業コード	23120	電話	042-769-8208
担当部課名	総務部	防災対策	課	
事務事業名	地域防災計画見直し事業			

## 1 総合計画における位置づけ

政策名	第3章	安全に暮らせる都市の実現をめざします。	事業開始年度
基本施策名	第1節	災害に強いまちづくり	63以前年度
施策名	第2施策	防災対策の強化	

## 2 実施根拠及び関連法令等

災害対策基本法第42条、大規模地震対策特別措置法第6条、相模原市防災会議条例

## 3 事務の区分

自治事務

## 4 経費の区分

義務的経費

## 5 事務事業の分類

市単独事業

## 6 受益者負担

なし

## 7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)
災害対策基本法第42条、大規模地震対策特別措置法第6条、防災会議条例の規定に基づき、市民の生命、身体及び財産を災害から守ることを目的とし、平成12年度実施した防災アセスメントの結果、国・県の防災計画等の修正及びこれまでの訓練等による現行計画の検証結果等を踏まえた地域防災計画を実施する。	各部、防災関係機関、市民
	対象数 1,000セット
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容	
契約の相手方 国際航業(株)神奈川営業所 ・地域防災計画修正事業委託 20,895,000円	
(4)個別計画の概要	概要
計画名	
計画年次	年度～年度

## 8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
				12	13	14	15	16
成果指標	計画修正率	$100(\text{進捗状況})/100(\text{計画予定}) \times 100$	修正計画における事務の進捗状況とする。	100	100	100	100	100
活動指標	完成率	$100(\text{進捗状況})/100(\text{計画予定}) \times 100$	修正計画における事務の進捗状況とする。	100	100	100	100	100

## 9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
	決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
事業費	0	0	20,895	0	0
人員・時間数	60時間	60時間	2,970時間	60時間	60時間
人件費	250	250	12,356	250	250
その他経費					
合計	250	250	33,251	250	250
特定財源					
対象数	0	0	1,000	0	0
対象の単位あたり経費	#DIV/0!	#DIV/0!	33.3	#DIV/0!	#DIV/0!

10 個別評価

(1)達成度 評価 A ▼	A : 達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B : 一部達成していない		・活動指標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C : 達成していない		・事業目標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	今年度事業として、計画の修正作業は終了した。
(2)必要性 評価 A ▼	A : 適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている
	B : 一部適応していない		<input checked="" type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C : 適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある 防災アセスメント調査での課題や問題点、国・県における防災対策の強化、コンピューター問題や米国同時多発テロ事件の対応など、新たな課題にも取り組んだ。
(3)有効性 評価 A ▼	A : 有効である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B : 一部有効でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C : 有効ではない		
		説明	今後の防災対策に非常に有効である。
(4)効率性 評価 A ▼	A : 優れている	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B : 一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C : 改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない 各市町村において、計画の内容が異なるため、比較対照にならないと考える。
(5)公平性 評価 A ▼	A : 公平である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B : 一部公平でない		<input type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C : 公平でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	市及び防災関係機関の連絡調整を含んだ計画となっている。
成果向上の余地		事業費削減のために取り得る手段と削減額	
<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	説明： 今後の情勢変化、新たな危険予測や想定、庁内機構改革に合わせ、修正を図ることとなる。	手段	
		削減額	千円

11 総合評価

評価	AAA ▼	他自治体の類似事業との比較
		災害対策基本法により国・県・市町村において、防災計画の策定が義務付けられており、その形態は様々であり、各自治体の特性にあわせ作成されているため、比較検討することは妥当ではない。
今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明
<input type="checkbox"/>	見直し	法において、毎年検討を加え、必要があると認めるときは修正をしなければならないと定められており、その時々課題などを盛り込んでいくこととなっているため、継続して行う。
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済	

12 二次評価コメント

--